40	##
- 2 -2-	君
小工	貝

経費計算をする

経費計算を行います。

※画像は Gaia10 のものですが、Gaia11 も同じ手順になります。



「本工事費内訳書」画面に移動してください。

2. 経費区分を選択する

1

「間接費の選択」画面が表示されます。

「経費区分選択」欄(①)にて、作成する経費区分を選択します。 [OK](②)をクリックすると、間接費を作成して「本工事費内訳書」画面に戻ります。

・ 間接費の選択 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	198	
現在選択されている経費年度: 「一一般」 説明: 〈平成29年度改定〉【平成30年 ・阿蘇・上益城地域における 阿蘇・上益城地域における」	_木(国交省)/平成29年度」 □月30日修正版】 「復興係数」の引上げに対応しました。 □木工事の共通仮設費を1.4倍に補正	年度変更(S) ▲ ▼
■経費区分を選択って下さい。 一般上木(国交省) 機械設備:工場製作(国交省) 機械設備(国交省) 機械設備(国交省) 鋼橋製作:工場製作(国交省)	 この区分/年度は以下の構成で作成されます。 査告工事費 直接工事費 (無償貸付機械評価額) 3共通仮設費 4、共通仮設費 4、共通仮設費 6、準備費 7 事業損失防止施設費 6、準備費 7 事業損失防止施設費 8 安全費 9 役務費 10 技術管理費 11 営繕費 12 現場環境改善費(率計上) 14 共通仮設費(率計上) イレク 	多/年度は以下の工種区分を含み: 事 第4篇造物工事 事 夏日の追加(A) 第日の追加(A) 第日の編集(F) 上へ移動(D) 下へ移動(D) アンフェ事 持工事 少フス工事 持工事 空目の追加(A) 空目の追加(A) 空目の追加(A) 空目の追加(A) 空目の通知(A) アートリンス 第二事(2) 工事(1) 工事(1) 工事(1) 工事(2) 工事(2) 工事(3) リートタム 3(ム
全区分を表示(<u>い</u>)		2
へルプ(<u>H)</u>		OK(N) キャンセル(©)

3. 間接費を積み上げる

間接費の積み上げを行います。 ここでは例として、「運搬費」を計上 する 手順を記載します。

「本工事費内訳書」画面にて、 工事ツリーの「運搬費」を選択し、

を



□ 工事(K)編集(E)表示(V)単価(T)経費(C)	ツール(<u>L</u>) オプシ	ョン(<u>O)</u> サポート(<u>S</u>) よくある質問(<u>O</u>) ヘルプ(<u>H</u>)
● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	19 (21 元に戻す やり直	Ⅰ 副 局 日本
本工事費内訳書に戻る(F12) ■工事ツリー ×) 🧰 🔞 📄 💽 🧀 ் 👼 🖻 🗗 🌽
□·國 練習工事 □·図 本工事費 □·図 土工 □·図 批削工 □·図 土工 [1号明細申]	▶ 表の付箋	
田二3 工工 [1号55man] 田二3 躯体工 [2号明細書] □ (無償貸付機械評価額) [1号内部 □ 運搬費 [2号内訳書]		名杯 / 規格
 ─■ 技術管理費 [7号内訳書] ─■ 営繕費 [8号内訳書] ─■ 現場環境改善費 [9号内訳書] ─■ 業務委託料 [10号内訳書] 		

「工種」画面で、間接工事費の運搬費 を選択し、画面右側の「名称」欄にて、 「新規」をダブルクリックします。

自動積算が開始されます。 質問画面が開きますので、 選択を行い [確定] をクリックします。

「本工事費内訳書」画面に戻り、 作成された代価表の「数量」欄に カーソルがありますので、「数量」を 入力します。

💦 工種 【単価年度: 平成29年10月/単価地区:気仙沼 (宮城県ブロック)】 【損料年	度: 平成29年度/損料地区:豪雪補正0%(国土交
単価(工) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) 履歴(R) 設定(S) ヘルプ(H)	
	■ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●
整備局単価: 04東北地方整備局(宮 平成29年10月 月	気仙沼
単価 工種 損料	
工種	
∎უµ- ×	■一般土木(平成29年度)-[H29]土木工事標準和

4. 経費計算を行う

「本工事費内訳書」画面にて [経費]メニューの[経費計算] または ツールバーの します。 をクリック

🎲 練習工事 - Gaia10 【xxe23】				
工事(K)編集(E)表示(V)単価(I) 経費(C)	ツール(<u>L</u>) オプシ	ョン(<u>O</u>) サポート(<u>S</u>) よくある質問(<u>O</u>) ヘルプ(<u>H</u>)		
① ③ ③ ③ ③ □	🔄 🍋 寛 元:戻す やり直	▲ 副 ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	🚺 🚷 📰 🖉	
工事名表に戻る(F12) ■工事ツリー ×		◆ 算 答 [1] <td <td<="" th=""><th>□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□</th></td>	<th>□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□</th>	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
		本	工事費内訳書	
⊡▶ 掘削工				
□ □ I I I I I I I I I I I I I I I I I I	付箋	費目/工種/種別/細別/規格	数量 単位	
 □·2 据前工 □·2 据前工[1号明細書] □·2 虹[1号明細書] □·2 町線本工[2号明細書] □·2 (無償貸付機械評価額)[1号内] □·2 運搬費 [2号内訳書] 		費目/工種/種別/細別/規格 本工事費	数量 単位 1 式	

「再積上げの処理選択」画面が表示され ますので、設定内容を確認し[OK]を クリックします。





ことができ、経費の条件や工種区分を変更したい場合等は、 経費の「補正内容」が再選択できます。

確認画面が表示され[はい]をクリックすると、経費が書き込まれ本工事費内訳書に戻ります。